

令和 4 年度事業報告

令和4年度は新型コロナに対する予防接種等の感染症対策の効果もあり、日常生活を徐々に取り戻し、社会経済活動の正常化に向けた取り組みが始まりました。しかし、2月のロシアのウクライナ侵攻により、急激な円安や物価高が発生し、建設業においても建設資機材の高騰、品薄の影響を大きく受けることとなりました。

こうした状況の中で、政府の令和4年度公共事業予算は5兆8,508億円が計上され、横浜市の施設整備費等4,030億円、神奈川県は公共土木関係予算1,054億円など、ほぼ前年並みの予算が確保されました。また建設資機材の急騰及び確保困難対策として、物価スライドや工期延長等の措置が取られました。このような公共事業予算の確保や物価高騰に対する当局の的確な対応により、地域建設業の経営は概ね堅調に推移することができました。

昨年度の大規模地震や風水害の被害は例年に比較すると少なくなっています。国土強靱化の効果が表れていると考えられる一方で、震度6強(宮城)の地震や局地的豪雨、河川の氾濫は各地で発生しており雪害による大規模渋滞の発生もありました。また東南海地震の発生確立が30年の間に80%と公表されているだけに、さらなる国土強靱化対策が望まれるところです。

さて、令和4年度の支部活動につきましては、横浜支部通常総会並びに会員懇親会を開催しました。総会では役員改選が行われ、正副支部長の留任が決定しました。総会終了後、山中横浜市長、平原副市長、清水横浜市会議長をお招きして、会員懇親会を開催しました。新型コロナにより中断していた新年会に代わり実施したものです。

続いて、6月に入り横浜市関係部局並びに横浜市委主要政党へ①公共工事の予算確保、②建設資機材高騰への迅速・的確な対応、③働き方改革推進、④市立工業高校の設置等を要望しました。上記要望に加え夏季の異常高温に対する工程管理を平原副市長へ、また福祉・保育施設等の補助金事業への資機材高騰対策を大久保副市長へ要望しました。

9月上旬には前内閣総理大臣菅義偉議員へ衆議院議員会館にて「令和5年度公共事業予算の確保、並びに建設資機材高騰など建設業の課題に対する支援等」を横浜支部長から直接要望したところです。

また、2月には1年後に迫った「時間外労働上限規制と働き方改革」に関するアンケートを全会員を対象に実施し、工期設定や発注の平準化、週休2日制など多くの意見をいただきました。アンケート結果と関連要望を横浜市技監、財政局、建築局、道路局へお伝えしました。

防災対策については、横浜建設業防災作業隊として、8月の横浜市総合防災訓練及び9月の地震時の即時出動訓練、2月に初めてオンラインにより開催された横浜市防災会議に参加しました。

また、市内全中学生への防災教育を目的にした「はまっこ防災プロジェクト」へ協賛しています。担い手育成については、新型コロナ下のため現場見学会等中断の制約はありましたが、浅野工学

専門学校において出前授業を行ったほか、子どもたちへのものづくり体験を通して建設業の魅力を伝えている横浜建設業青年会への協賛を行いました。

会員企業への表彰では、会員事業所役員職員に対する横浜支部表彰、横浜市優良工事表彰受賞者に対する顕彰、県協会表彰、全建表彰候補者の推薦を行いました。

この他、中堅職員の定着を図るための婚活事業「CONSTRUCTION2022IN 横浜みなとみらい」会員の親睦と研修を兼ねた「横浜支部トップセミナーIN 高知」、3年ぶりの開催となる「年始の会」を実施しました。

当支部の長年の課題である会員の増強については、お蔭様で令和3年度末の 49 社から8社増加し、令和4年度末に57社となりました。

第1 横浜市並びに横浜市会に対する要望活動

1. 令和5年度横浜市予算編成に係る要望

横浜市会 自民党	6月10日
公明党	6月13日
立憲民主党	6月15日

2. 横浜市関係部局等との意見交換会

横浜市 建築局	6月16日
横浜市建築保全公社	6月20日
横浜市 財政局契約部	6月30日
横浜市 大久保副市長	7月 4日
技監、公共施設・事業調整室	7月5日
建築局 熱中対策	7月6日
横浜市建築保全公社	7月11日
横浜市 平原副市長	7月12日

[要望事項]

公共事業確保
建設資機材高騰への迅速な対応
市立工業高校の設置
働き方改革
夏季期間の工程設定

3. こども青少年局長並びに健康福祉局長への要望

実施日 8月1日(月)
場 所 市庁舎会議室

[要望事項]

資機材高騰への迅速な対応
夏季期間の工程設定について

第2 菅前内閣総理大臣への要望

実施日 9月8日(木)
場 所 第2衆議院議員会館

[要望項目]

令和5年度公共事業予算の確保
建設資機材高騰に対する迅速的確な対応
建設業残業規制撤廃と働き方改革
横浜市立工業高校の措置

第3 横浜市関係局との意見交換会・事業説明

1. 道路局との意見交換会について

実施日 11月25日(金)
場 所 ロイヤルホールヨコハマ
テーマ 幹線道路の整備促進、新型コロナによる資材高騰対策及び既成市街地
道路のメンテナンス

2. 契約部契約第一課との意見交換会

実施日 12月5日(月)
場 所 建設会館311号会議室
テーマ 本年度の入札発注に関する変更に対する意見・要望・評価
契約、入札に係る実務レベルの課題について

第4 担い手育成

1. 浅野工学専門学校特別講座

実施日 1月16日(金)10時30分
対 象 建築デザイン科2年生60人
テーマ 「工事安全と歴史的建造物工事」
講 師 渡邊一郎(横浜支部支部長・㈱渡辺組代表取締役)

2. インターンシップ・現場見学会等

新型コロナ感染拡大の影響により、例年開催していた市内工業高校・専門学校・大学建築学科の現場見学会・インターンシップ等が実施できなかった。

3. 横浜建設業青年会事業協賛

標記青年会が小中学生を対象にした、出前事業・子どもアドベンチャー事業等、将来の建設業の担い手育成に尽力されていることに対し協賛

実施日 6月16日(木)

場 所 横浜支部 役員室

贈 呈 横浜建設業青年会 会長 川村兼治

協賛金 20万円贈呈

第5 建設業生産性向上事業

1. 横浜支部トップセミナー

横浜市ゆかりの建築家隈研吾氏の四国梶原町の建築群、同じく内藤廣氏設計の高知県立牧野植物園の視察、四万十川上流域・梶原付近の紅葉見学、懇談等を通じて会員相互の親睦を深めるとともに建設業について各社の課題や体験談など本音の話が弾んだ。

実施日 11月19日(土)・20日(日)

訪問地 四国梶原町総合庁舎・図書館・雲の上図書館、高知県立牧野植物園、ほか

参加者 26名

2. 第4回建設業婚活推進事業

～CONSTRUCTION～婚活2022IN 横浜みなとみらい

建設業に従事する中堅独身職員の定着を図るとともに建設業の魅力を広くPRすることを目的に実施

実施日 12月3日(土)

会 場 ナビオス横浜

後 援 横浜市建築局

第一部 16時～17時 2階 カナール

講演会「自分をもっと素敵に見せる技」講師 橋本ワコ

第二部 17時15分～19時 3階 シーメンズクラブ

「CON・活」(懇談) (7組成立)

参加者 支部会員企業中堅独身男性職員 23名

保育・建設関係団体等女性職員 21名

3. 「知っておくべき職場のハラスメント」

～大切な会社を守るために知っておくべきこと～

実施日 2月22日(水)

場 所 建設会館2階講堂

対 象 横浜支部会員企業 経営者及び管理職

講 師 中辻めぐみ 特定社会保険労務士

第6 防災活動

横浜建設業防災作業隊として活動

1. 令和4年度横浜市総合防災訓練

実施日 8月21日(日)9時30分

場 所 富岡東中学校

正副支部長出席

2. 令和4年度即時出動訓練

実施日 9月22日(木)9時

会 場 神奈川県建設会館5階 横浜建設業協会 会議室

協会本部訓練 各対象施設との情報受伝達

3. 横浜市防災会議

実施日 2月2日(木)16:00 オンライン開催

議 事 横浜市防災計画の修正

第7 会員交流

1. 横浜支部会員懇親会

実施日 5月18日(水)17時

会 場 ローズホテル横浜

出席者 65名 (来賓23名、会員等42名)

2. 令和5年年始の会

実施日 1月13日(金)11時

会 場 ロイヤルホールヨコハマ

主 催 (一社)横浜建設業協会と合同開催

出席者 来賓100名、会員180名

第8 会員表彰

1. 一般社団法人神奈川県建設業協会横浜支部表彰

受賞者 特別功労者表彰 2名、優良役員 1名、優良従業員 24名

表彰式 5月18日(水)15時30分

会 場 ローズホテル横浜

2. 一般社団法人神奈川県建設業協会表彰

受賞者 優良役員表彰 1名、優良従業員表彰 28名

表彰式 5月24日(火)

3. 横浜市産業功労者表彰並びに横浜市優良工事施工会社表彰 顕彰式

横浜市産業功労者顕彰 1名

横浜市優良工事施工会社顕彰

土木部門 6社

建築部門 4社

4. 推薦

ア.令和4年度全建表彰 4名

イ.横浜商工会議所優良産業人表彰 13名

第9 総会・理事会・執行部会・常置委員会

1. 通常総会

実施日 5月18日(水)15時30分

会場 ローズホテル横浜

1 支部長挨拶 来賓紹介・祝辞

来賓 横浜市建築局長・神奈川県建設業協会長・横浜建設業協会長

2 議題

第1号議案 令和3年度事業報告について

第2号議案 令和3年度収支決算報告について

[決算監査報告]

第3号議案 令和4年度事業計画案について

第4号議案 令和4年度収支予算案について

第5号議案 任期満了に伴う役員改選について

2. 理事会

定例理事会年5回開催 役員会構成メンバー(理事19名・監事2名)

総会付議事項(予算決算等)審議、支部新規業務、事業の決定

防災訓練、行政等との意見交換会、懇談会

各種表彰推薦、支部表彰受賞者承認

関係行政機関との協議、連絡調整

支部主要事業の計画決定、主要事業報告

会員入退会の決定

関係団体との交流促進、事業協賛、支援に関すること 他

・理事会開催状況

<p>第1回理事会 4月20日(水)</p>	<p>令和4年度通常総会、支部表彰、会員懇親会、令和5年度横浜市予算に対する要望について 報告事項 建設資材高騰に関する建築局への要望、建築保全公社事業計画、予算要望に対する横浜市最終回答、横浜市総合防災訓練、はまっこ防災プロジェクト協賛について</p>
<p>第2回理事会 7月15日(金)</p>	<p>横浜支部委員会、市総合防災訓練、市即時出動訓練、公共建築100周年協賛、建築士会70周年協賛、トップセミナー、婚活推進事業について 報告事項 横浜支部表彰、通常総会、会員懇親会、予算編成に係る要望、新規入会、かながわ建設ガイダンスセミナーについて</p>
<p>第3回理事会 10月13日(木)</p>	<p>道路局への要望、契約部契約第一課との意見交換会、トップセミナー、婚活推進事業、横浜支部委員会について 報告事項 市総合防災訓練、即時出動訓練、記念事業等協賛、前内閣総理大臣への要望、こども青少年局並びに健康福祉局への要望について</p>
<p>第4回理事会 12月15日(木)</p>	<p>横浜市産業功労者表彰並びに優良工事施工会社表彰顕彰、会員の入会、年始の会、2027年国際園芸博覧会に係る説明会、横浜PPPプラットフォーム勉強会、ハラスメント研修会、事務事業執行状況について 報告事項 横浜市違反建築物等対策連絡協議会、道路局との意見交換会、新たな制度等に関する説明及び意見交換会、契約第一課との秋の意見交換会、工事現場課題アンケート、トップセミナー、婚活推進事業について</p>
<p>第5回理事会 3月16日(木)</p>	<p>時間外労働上限規制・働き方アンケート、横浜支部表彰、はまっこ防災プロジェクト、令和5年度予算案について 報告事項 年始の会、建設資機材・人材確保に関する緊急要望、浅野工学専門学校特別講義、横浜市防災会議、令和5年度横浜市予算説明、2027国際園芸博覧会、全建表彰、協会表彰、新規入会、職場のハラスメント研修会、令和5年度市予算編成に対する中間回答について</p>

3. 執行部会

執行部会年9回開催 正副支部長、各委員会委員長 定数9名で構成
理事会審議事項の事前協議（予算案、決算書の作成、調整）

新規事業の企画案作成 ・懸案事項協議

経常業務執行状況確認、事務連絡その他

・執行部会開催状況

第1回 4月 20日(水)	令和4年度横浜支部表彰、通常総会、会員懇親会、令和5年度横浜市予算に対する要望について 報告事項 建設資機材高騰に関する建築局への要望について
第2回 6月 16日(木)	横浜市予算に対する要望、新規入会、横浜建設業青年会担い手育成事業に対する協賛金、市総合防災訓練について 報告事項 通常総会、横浜市予算に対する要望、市建築保全公社に対する要望について
第3回 7月 15日(金)	横浜支部委員会、市総合防災訓練、市即時出動訓練、横浜市公共建築100周年協賛、建築士会創立70周年協賛、トップセミナー、婚活推進事業について
第4回 9月 15日(木)	新規入会、トップセミナー、婚活推進事業、意見交換会、商工会議所優良産業人表彰、建築士会創立70周年記念事業協賛、即時出動訓練について 報告事項 市総合防災訓練、前内閣総理大臣への要望、こども青少年局長並びに健康福祉局長への要望について
第5回 10月 13日(木)	工事現場の課題、横浜市PPP・PFI工事の動き、道路局への要望、契約第一課との意見交換会、トップセミナー、婚活推進事業について 報告事項 市総合防災訓練、市即時出動訓練、記念事業等協賛、前内閣総理大臣への要望、こども青少年局長並びに健康福祉局長への要望
第6回 11月 17日(木)	道路局との意見交換会、トップセミナー、婚活推進事業、建築局との意見交換会、契約部との意見交換会、工事現場における課題調査、新規入会、新年賀詞交歓会について 報告事項 優良工事表彰、豊岡町複合施設の基本構想の策定に向けて、建築資材価格の高騰に対する支援金、2027国際園芸博覧会に係る説明会について

<p>第7回 12月15日(木)</p>	<p>産業功労者表彰並びに市優良工事表彰顕彰、新規入会、年始の会、国際園芸博覧会に係る説明会、横浜PPPプラットフォーム勉強会、職場におけるハラスメント研修会、事務事業執行状況について 報告事項 市違反対策連絡協議会、道路局との意見交換会、新たな制度等に関する説明及び意見交換会、入札に関する意見交換会、工事現場の課題について、トップセミナー、婚活推進事業について</p>
<p>第8回 2月16日(木)</p>	<p>国際園芸博覧会、新規入会、職場のハラスメント研修、時間外労働規制委・働き方改革アンケート、全建表彰並びに協会表彰、はまっこ防災プロジェクトについて 報告事項 建設資機材・人材確保に関する緊急要請、年始の会、浅野工学専門学校特別講義、市防災会議、市予算説明、支部運営事務費、市予算編成に対する中間回答について</p>
<p>第9回 3月16日(木)</p>	<p>時間外労働上限規制・働き方改革、横浜支部表彰、はまっこ防災プロジェクト、令和5年度予算案について 報告事項 国際園芸博覧会、新規入会、職場のハラスメント研修会について</p>

4. 各委員会

(1) 総務委員会

第1回総務委員会 6月3日
1 社入会について 書面審議

第2回総務委員会 8月24日

横浜商工会議所優良産業人表彰候補者選考 書面審議

第3回総務委員会 9月1日
1 社入会について 書面審議

第4回総務委員会 9月9日
1 社入会について 書面審議

第5回総務委員会 10月24日
1 社入会について 書面審議

第6回総務委員会 11月21日
1 社入会について 書面審議

第7回総務委員会 12月27日
1 社入会について 書面審議

- 第8回総務委員会 1月24日
全建表彰候補者選考 書面審議
第9回総務委員会 1月25日
1社入会について 書面審議
第10回総務委員会 2月8日
協会表彰候補者選考 書面審議
第11回総務委員会 3月16日
横浜支部表彰候補者選考

(2) 企画委員会

第1回企画委員会

- 8月19日 横浜支部役員室
横浜支部トップセミナーについて
婚活推進事業について
その他

会員の状況 令和4年度会員数

(令和3年度末会員数	49社)
令和4年度当初会員数	50社 (4月1日 入会1社)
令和4年度中の退会	0社
令和4年度中の入会	7社
令和4年度末会員数	57社

(令和5年5月 1社入会)

令和5年度事業計画

令和5年度の経済見通しについて4月3日に公表された日銀短観(企業短期経済観測調査)では、大企業の製造業の景気判断を示す指数は、5期連続で悪化しました。特に大企業の非製造業では、「建設」や「不動産」などで原材料価格の高騰への懸念があるほか人手不足が続くとの見方もあって、5ポイントの悪化が見込まれています。

一方で、建設経済研究所は4月12日、「建設経済モデルによる建設投資の見通し」を公表し、令和5年度に関しては前年度比2・6%増の68兆4,300億円で前年度を上回る予測をしています。本年度は、民間住宅建設投資、非住宅建設投資ともに、前年度を上回り、国の直轄・補助事業について一般会計の公共事業関係費を前年度当初予算並み、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などを考慮した推計値です。

さて、来年4月から建設業にも「罰則付きの時間外労働上限規制」が適用されます。

この制度は平成31年3月の労働基準法の改正以降、大企業から順次適用されて来ましたが、建設業は令和6年4月の適用開始となります。本年2月に本件に関するアンケート調査を実施し、この調査により明らかになった課題や要望に基づき、働き方改革の支援や、地域建設業が安定した事業が継続できるよう、引き続き、適正価格や発注方法の改善を求めてまいります。また、令和6年度の予算や施策に反映するため、皆様のご要望やご意見をお聞きし、横浜市の関係部局、横浜市区、関係機関へ伝え、改善を要望してまいります。

ようやく新型コロナの制約から解放され、滞っていた建設需要も着実に増加する傾向が見えてきました。地域建設業は国民生活や社会経済活動を支え、人々が安全安心に暮らせる社会基盤を担う産業としてその役割を担ってきました。また、将来にわたってその使命を果たすべき責務があります。そして、今日建設業が抱える最も大きな課題は担い手の確保育成であります。改めて建設業の果たしてきた役割、歴史的建造物から快適な生活空間、最先端の都市づくりまで建設業の多様性、ダイナミックなものづくりの世界はもっと高く評価されるべきであり、その魅力を各方面に発信して、建設にかかるコストの抜本的な見直し、建設業の従事者が誇りをもって、携われるような産業とすることにより、若い世代を建設業に目を向けさせるために、求められていることです。

以上のとおり、建設業の将来を見据え、働き方改革、担い手確保・育成、ICT 施工拡大、週休2日制など、様々な課題に取り組んでまいります。

地域社会になくてはならない企業として真価を発揮するためには会員企業各々の経営基盤を強化することが欠かせません。同じく、当支部において会員の増強は、我々の要望を実現するためにも最大の懸案であり、着実に存立基盤を強固なものとする必要があります。昨年同様会員数の増強を図ってまいります。

魅力有る建設業、誰からも頼りにされ、選ばれる建設業を目指して、会員企業一丸となって努めて参ります。

[横浜支部目標]

◎ 全体目標・共通事項

・横浜支部経営基盤安定

会員増強 60社以上目標

会員企業経営基盤安定のため公共事業確保要望

令和6年時間外労働規制に係る働き方改革等支援

週休2日制、ICT化推進支援施策

・防災対策

横浜市総合防災訓練・即時出動訓練・道路局震災対策訓練、他
(横浜建設業防災作業隊として参加)

神奈川県防災対策、各種感染対策への協力

◎ 委員会別目的・所管業務

○総務委員会

会員の入退会

理事会 執行部会の開催

会員企業及び従業員の表彰

優良事業表彰受賞者顕彰

○建築委員会

入札・契約・発注に関する要望

関係部局関係機関との意見交換

違反建築対策委員会等関係会議への出席

○土木委員会

入札・契約・発注に関する要望

関係局関係機関との意見交換

道路、土木関係協議会への出席

○企画委員会

トップセミナー

新規事業の企画

広報・ホームページ更新

- 新世代育成委員会
 - 担い手育成確保
 - 工業高校等現場見学会・インターンシップ
 - 出前授業
 - 横浜建設業青年会支援

[主な事業活動]

第1 公共事業の安定的・持続的な予算確保とその円滑な施工

公共事業の継続的かつ安定的な拡充と地域建設業の発展のため、国、県及び横浜市、関係機関、団体等に対して、以下の項目について要望活動を実施してまいります。

- ① 公共事業の安定的確保、事業費の増額
- ② 発注時期の平準化、適正工期、工事経費率の改善
- ③ 建設技術者・技能労働者が安心して働き、将来を託せるために必要な賃金水準を反映した設計単価の改善

第2 担い手確保と育成

若者の人材確保を促進するために建築関係教育機関の現場見学会の開催、インターンシップの積極的受入れ、出前授業の開催、横浜建設業青年会活動支援等を実施します。

一人でも多くの若者に建設業への関心を高め、魅力を知ってもらうことにより、若者の入職促進を図り、また就職後の定着を促進するため、ホームページ、業界誌を活用したPR活動を行います

第3 会員企業の経営基盤強化

地域建設業の将来を見据えた経営戦略と最新情報について、トップレベルの意見交換ができる機会を積極的に作ります。

- (1) 横浜支部トップセミナー
 - ア. 経営トップの情報交換会
 - イ. 新規政策の周知、研修の実施

第4 防災組織体制の整備、活動

- (1) 「横浜建設業防災作業隊」による地域防災体制の充実及び訓練への参加
 - 8月(予定)に開催される横浜市総合防災訓練に参加
- (2) 横浜市公共施設に係わる震災時応急措置体制の整備及び訓練への参加
- (3) 横浜市と締結した「がけ崩れ災害に係る応急措置等に関する協定」に基づく応急措置への協力

- (4) 神奈川県と神奈川県建設業協会が締結した「公共建築物に係る地震時」の点検等の協力に関する協定(平成19年1月23日締結)に基づく応急点検への協力
- (5) はまっこ防災プロジェクト協賛
市内中学1年生2万6千人を対象に風水害、地震等の自然災害に対する防災意識を高め、非常時の実践的な対応ができるよう、防災アニメ、防災マップ、防災ガイド等を通じて意識啓発をはかる。

第5 情報機能の強化

- (1) 行政関係など諸情報の的確・迅速な伝達
- (2) 建設業生産性向上、ICT 関連情報の収集と普及
- (3) 神奈川県建設記者会等のマスコミを通じて支部活動をPR
- (4) ホームページによる活動案内、行政情報の提供

第6 関係機関・団体等との交流促進

- (1) 横浜市建築局、道路局、都市整備局、財政局公共施設・事業調整室
契約部等関係局等との意見交換、要望により制度の見直し、働き方改革等諸課題の解決に努めます。
- (2) (一社)神奈川県建設業協会、(一社)横浜建設業協会、等との交流を促進します。
新年賀詞交換会、横浜市総合防災訓練、横浜市即時出動訓練(震災時)
- (3) 横浜市建築関係協議会への参加、協力
横浜市防災会議、横浜市違反建築等対策連絡会議、横浜市道路利用者協議会、横浜市環境保全推進協議会、横浜市住宅リフォーム促進協議会等の理事及び委員として活動に協力します。

第7 表彰

- (1) (一社)神奈川県建設業協会横浜支部表彰の実施
- (2) 各種表彰候補者の推薦
協会表彰、全建表彰、優良事業者表彰(商工会議所)

第8 委員会活動

総務委員会、建築委員会、土木委員会、企画委員会、新世代育成委員会を設置
会員はいずれかの委員会に所属し、委員会毎、テーマごと分担を決め活動します。